

回 答 書

TSUNAGU CITY 2027 in NAGO 企画提案及び運營業務委託に係るプロポーザルで質問のあった件について、次のとおり回答します。

質問事項		回答
1	<p>実行委員会の構成</p> <p>TSUNAGU CITY in NAGO 実行委員会の構成団体を教えてください。</p>	TSUNAGU CITY in NAGO 実行委員会の構成団体は、市、市関係団体3者及び市内学術機関1者の計5者です。
2	<p>実行委員会の法的位置づけ</p> <p>実行委員会は任意団体か、市内部組織か、それとも他の位置づけになりますでしょうか。</p>	実行委員会の事務局は名護市商工・企業誘致課ですが、市とは独立した任意団体です。
3	<p>協賛契約の締結主体</p> <p>協賛契約の締結主体は、実行委員会、受託事業者のどちらになりますでしょうか。</p>	実行委員会となります。
4	<p>協賛金管理口座</p> <p>協賛金を管理するための口座の開設は必要でしょうか。</p>	協賛金は、市が開設済みの実行委員会の口座で管理していただきます。なお、協賛金の入金確認等を受託者をお願いする予定です。ただし、支出関係は市が行います。(以下の質問に関連)
5	<p>協賛営業の規約・契約・請求フロー</p> <p>受託事業者が協賛営業を実施する際、適用される規約や契約、および請求フローはいかがでしょうか。</p>	<p>協賛金の募集に関する規約や契約内容等は受託事業者と調整して決定します。</p> <p>協賛企業により、求める方法が異なる場合があるため、契約の方法や請求フローも同様に受託事業者と調整して決定します。</p>
6	<p>協賛金の支出決裁フロー</p> <p>協賛金を支出する際の決裁フローはいかがでしょうか。</p>	受託者と実行委員会で、協賛金事業に係る契約を締結します。支出にあたっては、通常の委託契約と同様に、一度受託者にて立て替えていただき、事業終了後の精算時に口座(実行委員会)から受託者へ支払う流れとなります。

7	協賛金と委託料の管理区分 協賛金は委託料とは別管理との理解でよろしいでしょうか。	委託料と協賛金は別々で管理させていただきます。
8	協賛金の未使用残額の取扱い 協賛金に未使用残額が生じた場合、どのように取り扱うとよろしいでしょうか。	協賛金に余りが生じた場合は、翌年度に繰り越します。また、その他スマートシティの取組へ充当する場合もあります。
9	協賛金による独自企画の承認フロー 協賛金を用いて独自企画を実施する際の承認者とその承認フローはいかがでしょうか。	協賛金を用いた支出については、市と調整の上、事前に実行委員会に諮り、承認を得る必要があります。
10	協賛金の実績報告方法 協賛金に係る実績はどのような方法で報告するとよろしいでしょうか。	報告書は以下の3種類を提出してください <ul style="list-style-type: none"> ・全体版（委託料と協賛金の両方を含むもの） ・委託料部分のみの報告書 ・協賛金部分のみの報告書 全体版を作成した後、その内容から「委託料のみ」と「協賛金のみ」の情報を抜粋し、それぞれの報告書を作成いただく形となります。
11	「進出意向」の定義 KPI に掲げられている「進出意向2社」における「進出意向」はどのように定義されますでしょうか。	「進出意向」の定義は、本市内において、以下のいずれかを行う意向を示すことを指し、イベント後（2月末時点）において、市（入居施設の指定管理者を含む。）と進出に向けた調整・相談等を行っている企業の数を想定しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・新規起業や新たな法人の設立 ・支店や事業拠点等の新設
12	出展料の管理方法 出展料の扱いは協賛金と同様でしょうか。（管理口座の取扱いを含む）	委託料からの減額（受託者の収入）を想定しておりますが、今年度からの取り扱いとなりますので、受託者と調整して決定したいと考えております。
13	電子決済システムの選定 電子決済システムは受託事業者が選定してよろしいでしょうか。	仕様書4(1)⑤ア(エ)の「電子マネー対応店舗」については、特定の電子決済システムを選定するのではなく、既に電子マネーに対応している店舗を優先的に選定していただきたいという趣旨です。
14	昨年度実績について 沖縄県外から参加された企業	昨年度の実績として、沖縄県外から参加した企業数は46社（約26%）です。 ※所在地の回答があったものに限る。

	数	
15	昨年度実績について 経営者の来場者数	昨年度の来場登録では、経営者かどうかを確認する入力項目はありませんでしたが、役職情報から「会社代表」「役員」「部長」などの方が約 30 名参加しており、その中に経営者が含まれる可能性があります。
16	昨年度実績について 発行されたイベント用通貨の使用額および未使用額	昨年度の職業体験イベントにおいては、お菓子などの景品との引換券としての性質であったことから、金額換算はできません。
17	昨年度実績について 集まった協賛金の総額	昨年度の協賛金の総額は 1105 万円です。
18	昨年度実績について 過去の 3 年分の協賛企業のリスト	TSUNAGU CITY のホームページでご確認ください。 (https://tsunagucity-nago.com)
19	昨年度実績について スポンサーの募集枠数と集まった各金額と総額	募集枠数の設定はございません。結果として以下の協賛金（現物協賛含む。）となりました。 250 万円：1 社、200 万円：1 社、100 万円：4 社、50 万円：6 社、10 万円：10 社、5 万円：6 社
20	昨年度実績について ピッチコンテストの開催の有無、および有りの場合の運営担当	昨年度は、名護経済特区スマートシティ推進機構の運営により、ピッチコンテストを実施しました。

※質問を受けた順に記載しています。

※質問の趣旨が変わらない範囲で、質問事項の表現を変更しています。

※回答に記載の URL は TSUNAGU CITY2026 in NAGO ホームページへのリンクとなっています。